研修番号
11

「相談支援技術研修」開催要領

1. テーマ

「精神障がいのある方への相談支援
～自らの面接を振り返り、アセスメント力をつける～」

2．講　師

日本社会事業大学　専門職大学院
教授　古屋　龍太　氏

＜プロフィール＞　1982 年より国立武蔵療養所及び国立精神・神経センター病院で精神科ソーシャルワーカー（PSW）として 26 年間勤務。この間、東京都小平保健所、都立多摩総合精神保健福祉センターの専門相談員、東京学芸大学教育学部人間科学類講師を併任。2008 年より日本社会事業大学大学院福祉マネジメント研究科准教授。2015 年より現職。精神保健福祉士。

現在、日本精神保健福祉士協会理事、日本デイケア学会副理事長、日本精神保健福祉士養成校協会理事、精神保健従事者団体懇談会監事、認定社会福祉士認証･認定機構スーパービジョン企画委員会委員、ほか

《著書》

単著に『精神科病院脱施設化論』（批評社2015）、『精神障害者の地域移行支援』（中央法規2015）、編著に『Q&Aでわかるこころの病の疑問100』（中央法規2014）ほか、共著に『ソーシャルワーク・スーパービジョン論』（中央法規2015）など

3. 開催日時及び会場

【日　時】平成２９年１２月１１日（月）　午後１０時～午後４時
【会　場】名古屋市社会福祉協議会　社会福祉研修センター　研修室
昭和区阿由知通3－19　昭和区役所庁舎7階
最寄駅:地下鉄鶴舞線･桜通線「御器所」駅

4. 定員及び対象者

【定　員】50名
【対象者】相談支援事業所に勤務する相談支援専門員

5. ねらい

支援現場で増加している精神障がいがある方など、精神面やコミュニケーションに配慮が必要な方たちへの相談援助について、自らの面接を振り返りながら相談面接の基本技法を学ぶことで、アセスメントスキル向上を目指す。

裏面へ続きます

6. 日　程

9:00　10:00　11:00　12:00　13:00　14:30　15:40　16:00

受付	講義①	事例演習１ （模擬面接）	休 憩	事例演習２ （模擬面接）	講義②	質疑 応答

※適宜休憩を設けます。

※開始５分前から注意事項等の説明を行います。

7. 申込期限

平成２９年９月１０日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。（http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b）

名古屋市社協　と　在宅福祉部　で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※「受講決定のお知らせ」を9月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をＦＡＸで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

（１）受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は、受講決定時にお知らせします。

（２）研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

（３）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。

（４）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。

（５）空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

（６）当日は所属で使用されている名札をお持ちください。